

松永延造

まつなが

小説家

劇作家

明治

二十八年四月

二十六年

神奈川

縣生也、昭和十一年十一月二十日歿（八五—九三）。大正四年横濱商

業専修科卒。少時脊椎カリエスに罹り、爾來劇病生活の傍ら文筆に従

事。雑誌『折耳研究』、『心理研究』等、論文投稿後文學に轉じ、『中

央八論』、『不問調』、『文藝八論』等執筆。昭和十一年『歷程』

同人。『松永延造全集』全三卷（注 評述、昭和五十九年七月二十

井藤信吉
吉村りる

日—九月）千代田書行会）刊。

著書『夢を喰ふ人』（大正十一年十一月二十日京文社）、戯曲『時積

と横笛』（大正十二年六月二十日新作社）、『職上と微笑』（昭和

二年九月十日百春陽堂）、『夢を喰ふ人』（昭和四十八年六月五日桃

源社）等。

